

事業名	男女共同参画推進事業	総事業費	182 千円
-----	------------	------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解する。
事業の実績 と成果	取組内容	啓発活動の実施 第4次西之表市男女共同参画基本計画の進行管理 男女共同参画懇話会の開催
	成 果	取組は行っているが、成果としては見えていない。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解する機会を創出していく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	○広報活動を通じた男女共同参画に関する普及・啓発が「県男女共同参画週間」等の一部の期間の実施となり、年間を通じた普及啓発活動の取組が不十分であった。 ○市民生活に係る施策の策定・実施を担う市職員の男女共同参画意識は、施策を通して本市における男女共同参画社会の形成に直接影響を及ぼすことから、全ての職員が男女共同参画について正しく理解するための研修を実施する必要がある。令和5年度の研修については、開催時期が年度末であったため一部の職員の参加にとどまった。性別・年齢・年代・役職を問わず多くの職員が参加しやすい環境づくりが必要である。 ○LGBT理解増進法の趣旨と成立を踏まえ、男女共同参画の視点に立った多様性の尊重と安心して暮らせる社会環境の整備が必要となってくる。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	男女共同参画についての考え方について、様々な機会を通じて市民への意識啓発活動を行う。
-----------	--

事業名	市民活動支援事業
-----	----------

総事業費	299 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	住民と行政が協力し合い地域づくりを進める仕組みが必要だと思い、積極的に活動してもらう。	
事業の実績 と成果	取組内容	市政出前講座の開催、優良地域づくり団体の表彰、地域活動支援用備品の貸出しを行い、地域活動を支援した。
	成 果	表彰を行い、広く市民に周知することで、地域活動への理解が広がる。 備品貸出により、地域内清掃が充実することで居住環境が改善される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	目に見えて成果が出にくい事業であるので、継続して市民活動を支援していく体制が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	○令和5年度は校区や集落の活性化・地域づくりに貢献した「伊勢ペーパーフラワー教室」、「安納おおきにまつり実行委員会」の2団体を優良地域づくり団体として表彰を行った。 ○地域や各種地域づくり団体が地域・市民活動に必要な備品の適正管理に努め、地域・市民活動が円滑に実施できるよう環境づくりを推進する。 ○市政出前講座等の開催により、市の施策や行政の取組について対話と交流を図り、市政への市民の理解と協力を深めていく取組をさらに推進する。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	市民が課題解決を図る取組や地域を盛り上げる活動へのきっかけとなる支援を行う。
-----------	--

事業名	婚活応援プロジェクト事業	総事業費	2,551 千円
-----	--------------	------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		出会いの場を提供することにより結婚のチャンスをつかんでもらう。 ライフデザインを行う機会の場を提供することにより、若い世代への結婚支援の入り口とする。 本市で結婚や子育てをすることの魅力伝える動画を作成し、独身男女の結婚意欲増進を図る。
事業の実績 と成果	取組内容	業務委託により、以下①～⑤の各個別事業について取り組んだ。 ①西之表市結婚子育てポジティブキャンペーン動画の活用 本市在住者には、本市の魅力を見つけてもらい、本市在住者以外には、本市での結婚後の生活をイメージしてもらえらる動画（令和3年度作成）を令和5年度も継続して、本事業（婚活イベント、人生設計を考える婚活応援セミナー開催）だけでなく、移住定住促進として活用した。 ②人生設計を考える婚活応援セミナー開催 人生設計を考える機会であると同時に、セミナー内ワークショップにおいて、お互いの価値観を共有しながら、コミュニケーションを図る機会とすることでよりマッチング効果が高まる場とした。 ・2/4(日)参加者20名 ※婚活イベント同時開催、・2/25(日)参加者5名 ③スキルアップセミナー開催（2回開催） これまで、婚活イベントに自信をもって参加してもらうため、イベント前に男性参加者向けに開催していた。コロナ禍の影響もあり、令和3年度はオンライン開催、令和4年度は動画を作成したもの事前に配信したが、令和5年度は婚活イベント同日にハイブリッド形式で開催（講師はオンライン配信、参加者は同一会場に集合。）とした。女性参加者と対面する直前にセミナーを受講することで、より効果が高めることに加え、男性参加者が事前に顔を合わせることで、婚活イベント当日を盛り上げていただくこともねらいとした。 ④婚活イベント開催 独身男女の出会いの場の創出のため、婚活イベントを開催した。令和4年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行い、リアル開催とした。さらに、他自治体（離島）の婚活イベント情報を収集し参考としながら、課題である参加者の伸び悩みを解消するために他自治体、地域、企業、団体等と連携しながら本市の現状に合う、気軽に参加できる企画内容とした。特に、募集時にイベント内容をなるべく非公開とし、内容は参加者に直接通知することで、これまで「周囲に冷やかされたくない。」「参加することが恥ずかしい。」と参加を躊躇していた方に配慮した。また、本事業担当が本市移住定住促進担当と兼ねていることから、島暮らしへの憧れや、本市への移住を検討している方をターゲットとした広報や、旅行会社と連携した広報の充実を図った。なお、イベント終了後のアンケート調査だけでなく、カップリング成立後の追跡調査も行った。 【開催実績】 2/4(日)参加者20名（男性10名、女性10名） マッチング数：7組 1対1トークタイムやテーマを設定したグルーptーク、参加者同士の交流が深まる体験プログラム（魚さばき体験）の充実により、高いマッチング数となった。その後の追跡調査では、イベント後にデートをしたカップルが1組、連絡をとりあっているカップルが6組と良好な結果となった。 ⑤ご縁でつながる島暮らし西之表市婚活応援ガイドブック作成 本市における結婚支援情報等や、婚活や結婚の体験談等を掲載したガイドブックを作成し、婚活イベント参加者の独身男女に限らず、県出会いサポートセンター出張窓口開設時や、結婚支援の入り口として市内学生、市役所関連施設、事業所等において配布することで、結婚への意欲を高めることと、本市での結婚生活の魅力をPRすることをねらいとした。 また、これまで実施した婚活イベントの紹介や、参加者の声等を掲載し、本市の結婚支援の取組を紹介し、婚活イベントの広報としても活用した。 作成にあたっては、地域、企業・団体、学校等と連携し紙面の充実化を図ることに努めた。
	成 果	平成27年に策定された西之表市人口ビジョンで掲示された「取り組みの方向性と目標人口」を踏まえ、「第2期西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、総合戦略の基本目標である4つの重点推進項目を策定し、各種施策を実施しているところである。本事業については、総合戦略において「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を目標に婚活支援事業に取り組むこととしており、ライフステージごとの支援の入り口の重点施策として位置付けられる。「婚活」ではなく、より気軽な出会いの場となる「恋活」とネーミングし、出会いイベントを2回開催し、計14組マッチング成立となった。また、独身男女だけでなく中高生等の若い世代へのセミナーを開催したことにより、自身のライフデザインを考える良い機会の場を提供することができた。

③ 振り返り（Check）

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	婚活イベント参加者の伸び悩みも課題となっていることから、事業の在り方を再検討する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	○婚活応援・支援にとどまらず、少子化対策の一環として本市での「子育て環境の魅力」を発信し、子育て世代も含めて移住・定住の増に繋げていく必要がある。 ○令和6年度も国の地域少子化対策重点推進事業を活用し、結婚を希望する方を支援する「婚活応援プロジェクト事業」を実施する。

④ 改善（Action）

2024年度方向性	婚活イベント、結婚相談登録会の開催。
-----------	--------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	1/14～15開催 恋活にしのおもて市